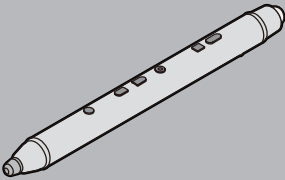


取扱説明書

電子ペン編

インタラクティブプラズマディスプレイ (業務用)



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。

はじめに

表記について

Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® operating system です。
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
Windows Vista® の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® operating system です。
Windows® 7 の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating system です。
Windows® 8 の正式名称は、Microsoft® Windows® 8 operating system です。

商標および登録商標について

- Microsoft、Microsoft® .NET Framework、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows RT、Windows 7、Windows 8、PowerPoint、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IBM は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標または商標です。
- Intel、Intel Core 2 は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

コンピューターのシステム環境

コンピューター	IBM PC/AT 互換機
CPU	Intel Core 2 以上のプロセッサ
オペレーティングシステム (OS)	Windows XP Service Pack 3 (Media Center と Tablet PC は除く) Windows Vista Service Pack 2 (Starter と Home Basic は除く) Windows 7 Service Pack 1 (Starter と Home Basic は除く) Windows 8 (Windows RT は除く) 言語：日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、中国語、ロシア語
インターフェース	USB 2.0
メモリー	32bit 版：2GB 以上 64bit 版：4GB 以上
ハードディスク	250 MB 以上の空き容量 (Microsoft .NET Framework のインストールにさらに 1.5GB 必要になる場合があります)
ディスプレイ	解像度 XGA (1024x768) ~ FHD (1920x1080) 色数 32 bit 以上 ・マルチモニターの場合は、プライマリーのみサポートします。
Web ブラウザー	Internet Explorer 8.0 以降
Microsoft .NET Framework	.NET Framework 3.5.1 以上
Microsoft Office PowerPoint	PowerPoint 2007, PowerPoint 2010 (32bit)

お知らせ

- システム環境を満たしていても、他のソフトウェアやウイルスチェックなどが動作している場合は、インタラクティブプラズマディスプレイの反応が悪くなったり、電子ペンが誤動作することがあります。


もくじ


安全上のご注意.....	4
ご使用上のお願い.....	6
付属品の確認.....	8
各部のなまえとはたらき	9
充電のしかた.....	11
電子ペンについて.....	13
Easy WhiteBoard で電子ペンを使う	15
パナソニック ホワイトボードソフトウェアで電子ペンを使う	19
電子ペンの登録.....	20
必要なとき.....	21
廃棄するときのお願い.....	25
仕様.....	28


安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **危険** 「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない
内容です。



実行しなければ
ならない内容です。



気をつけていた
だく内容です。

危険

加熱禁止について



- 電子ペンを火の中に入れて、加熱したり、高温になる場所に放置したりしないでください
- 電池は、日光、炎、または同様な過度の熱にさらされてはいけません。本製品はリチウムイオンポリマー充電電池を内蔵しているため、発火・破裂による火傷や火災の原因になります。

警告

分解禁止について



分解禁止

- 電子ペンを分解したり、改造しないでください。火災の原因になります。
- 本製品を廃棄するために分解するときは、「廃棄するときのお願い」(P. 25 ~ 27 ページ) の手順に従って、正しく分解してください。

充電について



- 充電時は、付属の充電ケーブルと充電器をご使用ください。他の機器による充電は、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になることがあります。



- 付属の充電ケーブルと充電器は電子ペンの充電以外の用途に使用しないでください。発熱・発火・故障の原因になることがあります。

警告

電子ペン、電子アダプター、充電器について



- 医療機器に近づけないでください
手術室、集中治療室、CCU *¹ などには持ち込まないでください
本製品からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
*¹ CCU とは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。



- 太陽や強い光源に光学アタッチメントのレンズを向けたり、のぞき込んだりしないでください
太陽や強い光源をのぞき込むと失明の恐れがありますので絶対に見ないでください。太陽や強い光源に向けると、集光作用により周囲の燃えやすいものを発火させ、火災の原因になることがあります。



- ペン先、消しゴム先、電子ペンアダプター、光学アタッチメント、クランパー、ねじは乳幼児の手の届くところに置かないでください
誤って飲み込むおそれがあります。
● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



- 心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離してください
電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。



- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください
本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

注意



- 電子ペンに物を落としたり、力を加えたり、踏んだりしないでください
破損してけがの原因になることがあります。



- 電子ペンの先端にご注意ください
目をついてけがの原因になることがあります。



- めらしたりしないでください
火災、感電の原因になることがあります。

水ぬれ禁止



- 充電器に磁気に弱い物（キャッシュカード、通帳など）を近づけないでください
充電器からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

ご使用上のお願い

- 電子ペンのペン先や消しゴム先を必要以上に強く押さえないでください。
- 電子ペン、光学アタッチメント表面の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。
ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤にひたした布を、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。水滴が内部に入ると、故障の原因になる場合があります。
- 電子ペン、光学アタッチメントを落とさないでください。破損したり、動作不良の原因になります。
- 異物が付いたり、変形したり、傷ついたペン先や消しゴム先は使用しないでください。
画面を汚したり傷つけたりする場合があります。
- 電子ペンのペン先は突起しているので、ぶつけたり、ひっかいたりしないよう注意してください。また、ペン先がディスプレイの光を受光できない場合、電子ペンが正しく動作しなくなります。
- 電子ペンはインタラクティブプラズマディスプレイの操作以外に使用しないでください。
- 光学アタッチメントのレンズを太陽や強い光源に向けしないでください。動作不良の原因になる場合があります。
- 光学アタッチメントを使用しないで電子ペンから取り外しているときは、内部にほこりが入らないように保管してください。
- 光学アタッチメントは、付属の電子ペン以外の電子ペンには、使用しないでください。
- 充電器の中にはさみやドライバーなどの金属物を置かないでください。
充電器の故障につながるおそれがあります。

無線方式電子ペンで使用上のお願い

電子ペンは電子ペンアダプターとの通信に 2.4 GHz 帯の無線を使用しています。

電波を使う機器から離す

電波の干渉による、悪影響を予防するため、次の機器からは電子ペンアダプター・電子ペンとも約 3 m 以上離してください。

- ・ 電子レンジ
- ・ 無線 LAN 機器（ルーター・AV 機器・防犯機器など）
- ・ コードレス電話
- ・ ワイヤレス AV 機器（テレビ・ステレオなど）
その他、下記の機器も影響が出る場合があります。
 - ・ ゲーム機のワイヤレスコントローラー
 - ・ 万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
 - ・ アマチュア無線局
 - ・ 工場や倉庫などの物流管理システム
 - ・ 鉄道車両や緊急車両の識別システム
 - ・ マイクロ波治療器
 - ・ その他、Bluetooth® 対応機器や VICS（道路交通情報システム）など

電波について


電波に関するご注意

- ・ 本製品は、2.4 ~ 2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です。
移動体識別装置の帯域が回避可能で、変調方式は「DS-SS 方式」、与干渉距離は 10 m です。本製品には、それを示す右記のマークが貼付されています。
- ・ 本製品の使用周波数に関わるご注意
本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

2,4DS1

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品からの移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記のお問い合わせ先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本製品が移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。

パナソニック システムお客様相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** 受付：9時～17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

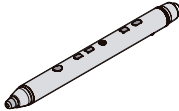



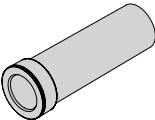
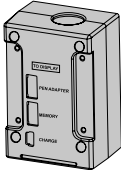
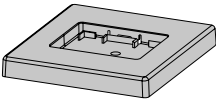
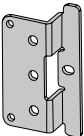

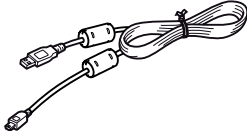
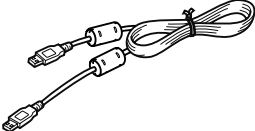

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

付属品の確認

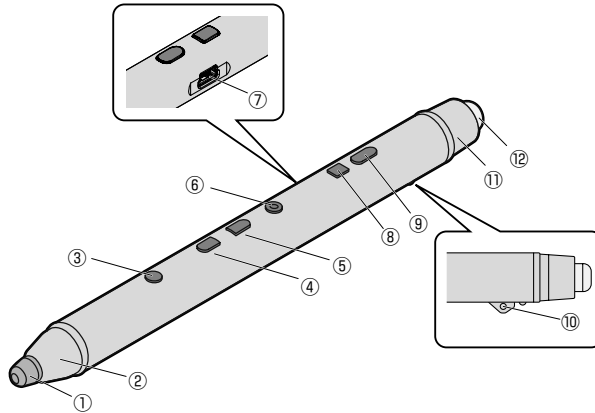
以下の付属品がすべてそろっているか、ご確認ください。()は個数です。
万一不足の品がありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

付属品一覧 (電子ペンセット)

<input type="checkbox"/> 電子ペン (1)  Model No. DKB-DP13 Parts No. N2FZ00000025	<input type="checkbox"/> 電子ペンアダプター (1)  Model No. SSR-RFNANO Parts No. N5EDZ0000010	<input type="checkbox"/> ペン先 (1)  TKKL55591
<input type="checkbox"/> 消しゴム先 (1)  TKKL55601	<input type="checkbox"/> 光学アタッチメント (1)  TGAD003	<input type="checkbox"/> 充電器 (1)  NOHZZY000003
<input type="checkbox"/> スタンド (1)  TMWX0841	<input type="checkbox"/> 取り付け金具 (1)  TXFUW041JHJ	<input type="checkbox"/> クランパー (1)  TMME190
<input type="checkbox"/> 充電ケーブル (1)  K1HY05YY0098	<input type="checkbox"/> ケーブル (2)  K1HY05YY0099	<input type="checkbox"/> ねじ (2)  XTV3+12GFJK

• ペン先や消しゴム先の予備は大切に保管してください。

各部のなまえとはたらき



① **ペン先**

この部分を画面に当てると描画することができます。



② **ペン先カバー**

③ **選択ボタン**

このボタンを押しながらペン先で描画された文字や図形、画像をタッチすると、それらを選択でき、移動 / 拡大縮小 / 回転 / 削除することができます。^{*1}

④ **プラスボタン**

拡大またはページ送りの操作を実行させることができます。

⑤ **マイナスボタン**

縮小またはページ戻しの操作を実行させることができます。

⑥ **電源ボタン**

電子ペンの電源を入 / 切します。電源を切る場合は1秒以上長押ししてください。電源ボタンは電子ペンの動作状態によって下記のように点灯します。

非点灯	電源「切」
緑色点灯	電源「入」
緑色点滅	電池残量が少ない
緑色点滅（早い点滅）	光学アタッチメント挿抜時
赤色点灯	充電中

赤色点滅	充電エラー
緑赤点滅	電子ペン登録中

⑦ **充電用端子**

充電時に付属の充電ケーブルを接続します。^{*2}

^{*1} 内蔵のソフトウェア“Easy WhiteBoard”で電子ペンを使用する場合はこのボタンを使用しません。

^{*2} 充電器で充電する場合は使用しません。

各部のなまえとはたらき

⑧ 遠隔消去ボタン

光学アタッチメントを取り付けての遠隔操作時に、このボタンを押し電子ペンを動かさずと描画された文字や図形を消去することができます。

⑨ 遠隔描画ボタン

光学アタッチメントを取り付けての遠隔操作時に、このボタンを押し電子ペンを動かさずと描画することができます。

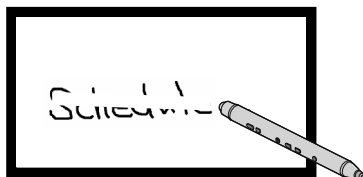
⑩ ストラップホール

ストラップを取り付けることができます。

⑪ 消しゴムカバー

⑫ 消しゴム先

この部分を画面に当てると描画された文字や図形を消去することができます。



お願い

- 電子ペンを使用するときは、電源ボタンが緑色に点灯していることを確認してください。
- ワイヤレスモジュール（品番：ET-WM200）を接続した状態で電子ペンを使用しますと、電波干渉等で電子ペンが正常に動作しない場合があります。その際は、「無線 LAN」を「オフ」にして電子ペンをご使用ください。
（[取扱説明書ネットワーク操作編](#)）

お知らせ

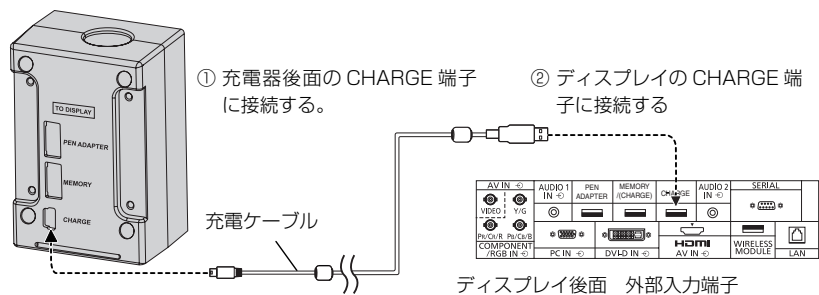
- 電子ペンが使用されていない状態が 30 分続くと自動的に電源が切れます。電源が切れた場合は再度電源ボタンを押して電源を「入」にしてください。
- パナソニック ホワイトボードソフトウェアを起動せずにパソコンのデスクトップ操作をする場合は、①ペン先がマウスの左クリック、③選択ボタンがマウスの右クリックをして動作します。

充電のしかた

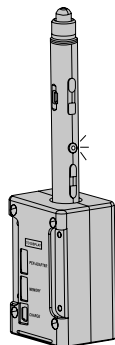
お買い上げ時は、まず充電してからお使いください。

充電器で充電する

1. 付属の充電器とディスプレイを付属の充電ケーブルで接続する



2. ペン先を下にして電子ペンを充電器に入れる



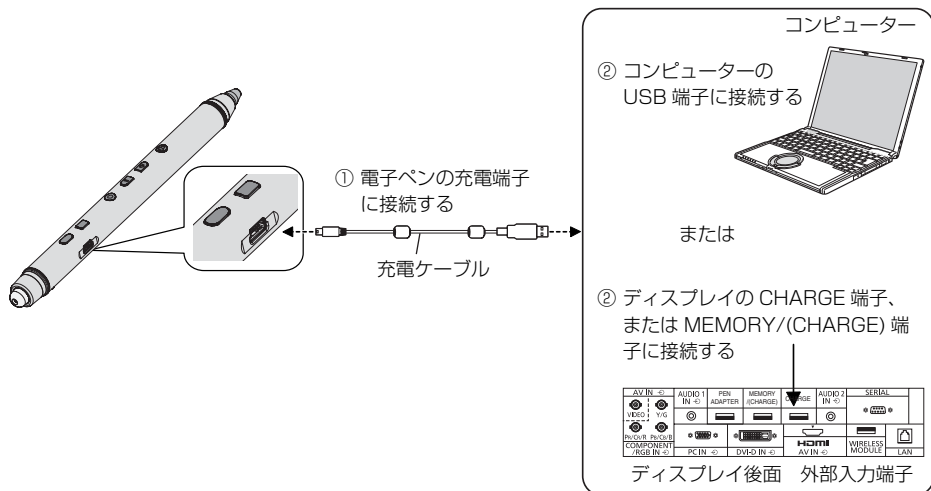
- 電源ボタンが赤色に点灯し、充電が始まります。充電が完了すると電源ボタンが緑色に点灯します。

充電のしかた

充電ケーブルで充電する

付属の充電ケーブルで電子ペンの充電端子をディスプレイの CHARGE、MEMORY/(CHARGE) 端子、またはコンピューターの USB 端子に接続する

・電源ボタンが赤色に点灯し、充電が始まります。(充電が完了すると、電源ボタンが緑色に点灯します。)



■ 充電時間の目安と持続時間

	充電時間	使用時間
充電器で充電	約 4 時間 ^{*1}	約 5 時間 ^{*2}
充電ケーブルで充電	約 4 時間 ^{*1}	約 5 時間 ^{*2}

※ 1 空の状態から充電が完了するのにかかる時間

※ 2 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。

お願い

- ・ディスプレイの WIRELESS MODULE 端子、または PEN ADAPTER 端子に充電ケーブルを接続しないでください。
- ・電子ペンを長期保管するときは、満充電を避け^{*3}、電源を「切」にしてください。
※ 3 充電器に電子ペンを入れる、または電子ペンを充電ケーブルに接続し、電源ボタンが赤色に点灯すれば満充電ではありません。

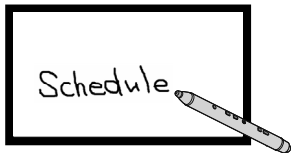
お知らせ

- ・充電ケーブルで充電中でも電子ペンを使用することができます。
- ・電子ペンをディスプレイに接続して充電する際はディスプレイの電源を「入」、またはスタンバイの状態にしてください。
- ・ディスプレイの電源がスタンバイ状態時に充電する場合は、ディスプレイ「タッチペン設定」内の「待機時ペン充電」を「オフ」以外に設定してください。(☞ 取扱説明書ディスプレイ編)
- ・電池寿命は 1 日に約 5 回の充電で 4 年程度(ただし、保証は 1 年)です。
また、正しく充電したにもかかわらず、著しく使用できる時間が短くなったときは、寿命と考えられます。(電池寿命は使用・保管などの状態により大きく変化します。)

電子ペンについて

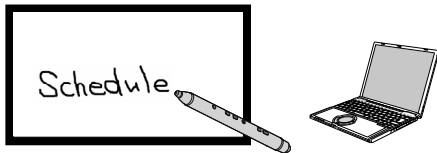
電子ペンはディスプレイに内蔵の Easy WhiteBoard、または付属のパナソニック ホワイトボードソフトウェアで使うことができます。また、ソフトウェアを立ち上げなくてもパソコンのデスクトップ操作をすることができます。

Easy WhiteBoard で使う
(☞ 15 ページ)



パソコンレスでお手軽に描画

パナソニック ホワイトボードソフトウェアで使う
(☞ 19 ページ)



豊富な機能

電子ペンでは次の操作を行うことができます。

- 描画** : 電子ペンのペン先で画面をタッチすることで、文字や図形を描画できます。
- 選択※** : 電子ペンを使って描画した文字・図形、ファイルから取り込んだ画像を選択できます。
- ドラッグ※** : 電子ペンを使って、選択している描画した文字・図形、ファイルから取り込んだ画像を移動できます。
- デスクトップ操作※** : 画面に表示されているデスクトップや、他のソフトウェアを、電子ペンで操作することができます。

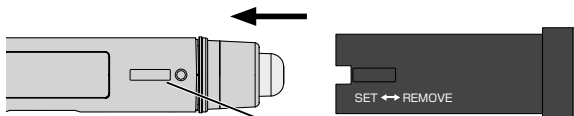
※ Easy WhiteBoard ではこの操作はできません。

遠隔操作 (リモートポインター)

付属の光学アタッチメントを電子ペンに取り付けて電子ペンを画面に当てずに描画、選択、ドラッグの操作を行ったり、レーザーポインターのように使用することができます。

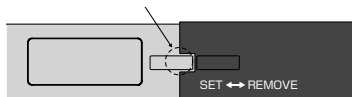
1. 光学アタッチメントを電子ペンの消しゴムの側にはめ込む

- ・ストラップホール部分の上下方向を合わせてはめ込んでください。



ストラップホール部分

- ・電子ペンのストラップホール部分が光学アタッチメントの窪み部分に合うまではめ込んでください



光学アタッチメントの挿抜時には電源ボタンが緑色に4回点滅します。

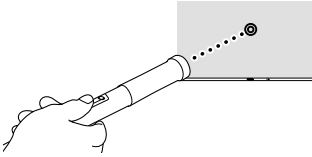
2. ディスプレイ「初期設定」メニュー内「タッチペン設定」の「タッチペンモード」を「タッチ&リモート」に設定する

☞ 取扱説明書ディスプレイ編

電子ペンについて

3. 光学アタッチメントの先をディスプレイ画面内に向ける

- 画面内にポインターが表示されます。



- 遠隔操作時は遠隔描画ボタンを押しながらポインターを動かすことで描画、遠隔消去ボタンを押しながらポインターを動かすことで文字などの消去ができます。
- パナソニック ホワイトボードソフトウェアのメニューでポインターの変更ができます。

お知らせ

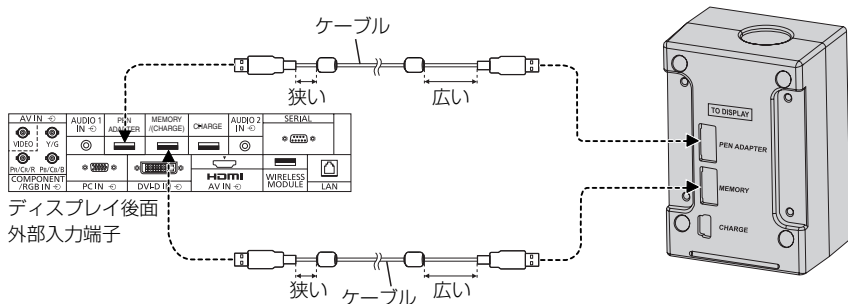
- 光学アタッチメントを取り付けたままでも、ペン先で描画することができます。消しゴムを使用する場合は、光学アタッチメントを取り外してください。
- ディスプレイとリモートポインターの距離が近い場合、ポインターが表示される位置は、実際のリモートポインターが指し示す位置よりも若干画面周辺方向へずれたものになります。
- Easy WhiteBoard ではポインターの変更はできません。
- 光学アタッチメントの孔は紛失防止用タグ等の取り付け用です。外れて飛ぶ危険がありますので、光学アタッチメントにストラップを付け、電子ペンをはめ込んだ状態で振り回したりしないでください。

Easy WhiteBoard で電子ペンを使う

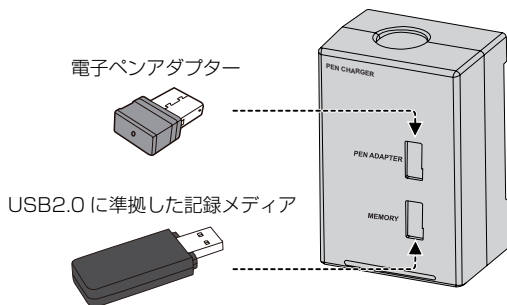
ディスプレイ内蔵のソフトウェア「Easy WhiteBoard」でディスプレイをコンピューターに接続せずに電子ペンを使うことができます。

準備

1. 充電器後面（「TO DISPLAY」と印字がある側）のPEN ADAPTER 端子をディスプレイのPEN ADAPTER 端子に、充電器後面のMEMORY 端子をディスプレイのMEMORY/(CHARGE) 端子に付属のケーブルで接続する



2. 充電器前面のPEN ADAPTER IN 端子に電子ペンアダプターを接続し、充電器前面のMEMORY 端子にUSB2.0に準拠した記録メディアを接続する



・記録メディアは描画された文字などを保存する場合に接続ください。(☞ 18 ページ)

3. 電子ペンを電子ペンアダプターに登録する。
☞ 20 ページ
4. ディスプレイ側の設定をする
・ディスプレイ「初期設定」メニューにある「タッチペン設定」の項目を設定し、描画で使用する入力に切り換えてください。
☞ 取扱説明書ディスプレイ編を参照
5. ディスプレイ画面を電子ペンでタッチする*
・Easy WhiteBoard のメインメニューが表示されます。
※ WHITE BOARD 入力ではこの動作は必要ありません。

お願い

・電子ペンアダプター、記録メディア、ケーブルなどを接続する際は端子の向きを確認してまっすぐ抜き挿ししてください。

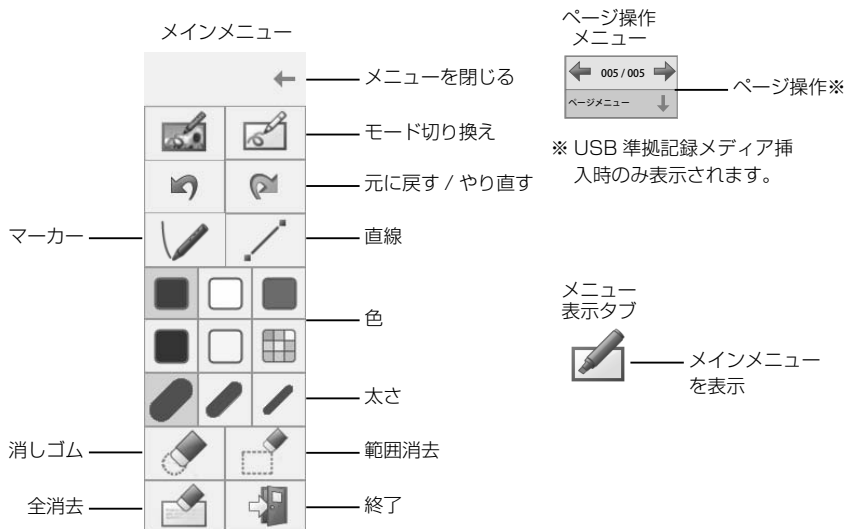
お知らせ


- ・Easy WhiteBoard で2本以上の電子ペンを同時に使用することはできません。
- ・一度登録した電子ペンは登録を解除するまで、再登録の必要はありません。

Easy WhiteBoard で電子ペンを使う



メインメニューについて

ディスプレイの「ホワイトボード機能」が「オン」になっている時、WHITEBOARD 入力を選択すると、内蔵ソフト Easy WhiteBoard のメインメニューが表示されます。WHITEBOARD 入力以外の場合は、画面を電子ペンでタッチすることにより、メニューが表示されます。メニューには様々な機能ボタンがあり、マーカーの色や太さの変更を行うことができます。




画面上のタブ  をクリックするとクリックした側にメニューが表示されます。


← メニューを閉じる

「メニューを閉じる」をクリックすると、メニューが消えてタブ  が表示されます。メニューを再度表示するにはタブ  をクリックします。

モード切り替え


本ソフトウェアは、2つのモードがあり、WHITEBOARD 以外の入力からメインメニューを起動した際、 をクリックすると、それぞれのモードに切り換わります。モードを切り替えてもそれぞれのモードで描画した文字は消去されません。

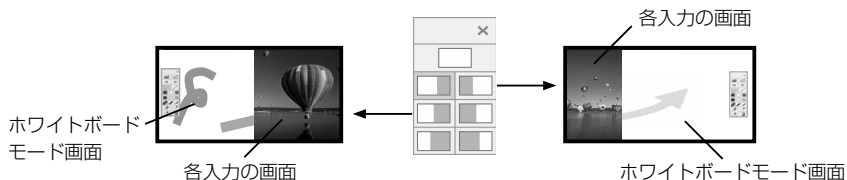
 : ホワイトボードモード。白地画面上に描画します。


 : 透過モード。各入力の画像を背景に描画します。

・入力を切り替えると描画した文字は一度非表示になりますが、電子ペンで画面をタッチすると切り替え前に描画した文字が再び表示されます。

■ 画面分割表示

ホワイトボードモード表示中に  をクリックすると画面分割表示用のサブメニューが表示され、クリックしたサブメニューのアイコンに応じて各入力の画像とホワイトボードモード画面を分割して表示することができます。



 をクリックするとホワイトボードモードの全画面表示に戻ります。

お知らせ

- 16
- ・ WHITEBOARD 入力では、ホワイトボードモードのみになります。
 - ・ WHITE BOARD 入力では、画面分割表示をすることはできません。



元に戻す / やり直す

1 回のみに関り、描画処理などの操作を元に戻したり、戻した操作をもう一度やり直します。



直線

直線を描画します。



マーカー

文字や図形などの自由線を描画します。



色

選択中のマーカーの色やホワイトボードモードの背景色を変更します。



太さ

選択中のマーカーの太さを変更します。




消しゴム

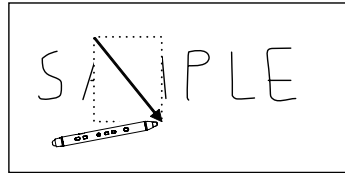
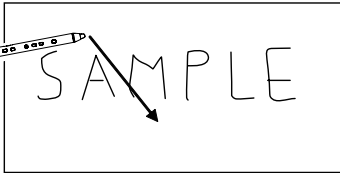
スクリーンに描画された文字などを部分的に消去します。

- 画面周辺に消し残しが出る場合があります。再度消しゴムで消去するか、全画面消去で消去してください。



範囲消去

 をクリックした後に、電子ペンを画面にタッチしたまま斜めに動かすと、動かした斜めの線を対角線とした長方形の範囲の文字などが消去されます。



全消去

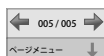
画面に描画された文字などを全て消去します。



アプリケーション終了

本ソフトウェアを終了します。再度起動する場合は画面を電子ペンでタッチしてください。

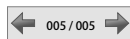
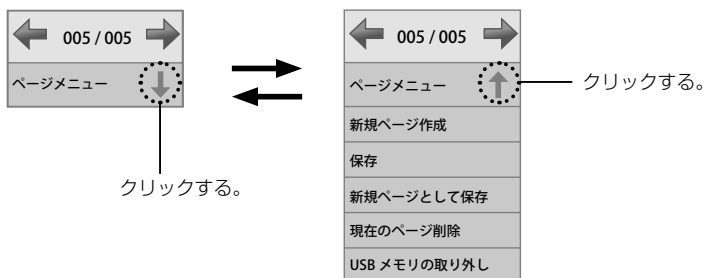
Easy WhiteBoard で電子ペンを使う



ページメニュー

USB 準拠記録メディア挿入時にはページメニューが表示されます。

ページメニューでは、画面に描画された文字などを記録メディアに保存したり、記録メディアに保存された描画データをページとして読み出したりできます。ページはファイルで管理されており、1 ページごとに JPEG 形式のファイルと内部処理用として PING 形式のファイルが保存され、ページ番号はファイル名に反映されません。(例：ホワイトボードモードを記録した場合、3 ページは WB_003.JPG、WB_003.PNG、5 ページは WB_005.JPG、WB_005.PNG というファイル名で保存されます。)



： ← → をクリックすると記録メディアに保存されている描画データをページとして順に切り替えて表示します。左側の数字は現在のページ番号、右側の数字は最終ページの番号を表します。

- ・保存されている全ページの枚数は表示されません。

新規ページ作成

： 新規のページを作成します。

保存

： 現在のページを上書き保存します。

新規ページとして保存

： 現在のページは書き込み前の状態で保持し、書き込み後の画像を新規ページとして保存します。

現在のページ削除

： 現在表示しているページを削除し、削除後は次のページを表示します。

USB メモリの取り外し

： 記録メディアを取り外せる状態にします。記録メディアを取り外す場合は必ずこの操作を行ってください。

お知らせ

- ・記録メディアが無い状態で描画しているときに記録メディアが挿入された場合は、現在描画している画像を新規ページとして表示します。
- ・ホワイトボードモードや WHITEBOARD 入力に描画された文字などは白を背景に、NETWORK 入力に描画された文字などは保存時の映像を背景に (JPEG ファイル)、それ以外の入力に描画された文字などは黒を背景に保存されます。
- ・ホワイトボードモードや WHITEBOARD 入力への描画が最も滑らかできれいな描画イメージになります。
- ・記録メディアは、あらかじめパソコンで、FAT または FAT32 でフォーマットしてください。
- ・書き込みが禁止されている、または書き込み用空きスペースの無い記録メディア内の描画データを読み出す場合は「ページメニュー」の下に「読み取り専用」と表示されます。

パナソニック ホワイトボードソフトウェアで電子ペンを使う

付属のパナソニック ホワイトボードソフトウェアで電子ペンを使用することもできます。
パナソニック ホワイトボードソフトウェアではオブジェクト選択や、ドラッグ等さまざまな操作をすることができます。

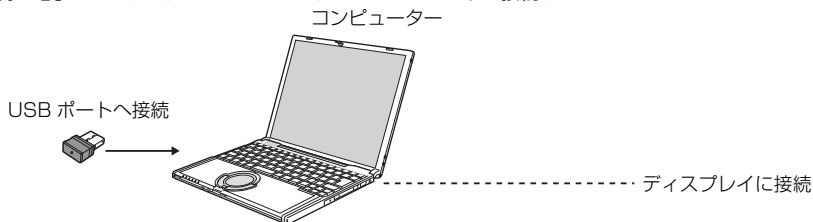
準備

1. ディスプレイにコンピューターを接続する

コンピューターとディスプレイの接続については取扱説明書ディスプレイ編を参照ください。

- 電子ペンを使用する前に下記のディスプレイの設定を行ってください。設定方法については取扱説明書ディスプレイ編を参照ください。
 - ・コンピューターの画面がディスプレイの画面に正しく表示されるように、画面位置、画面サイズを適切に設定してください。
 - ・ディスプレイ「初期設定」メニュー内の「タッチペン設定」を設定してください。

2. 付属の電子ペンアダプターをコンピューターの USB ポートに接続する



3. 電子ペンを電子ペンアダプターに登録する。

☞ 20 ページ

- ・一度登録した電子ペンは登録を解除するまで、再登録の必要はありません。

パナソニック ホワイトボードソフトウェアを起動する

付属のパナソニック ホワイトボードソフトウェアは、インストールの必要はありません。実行ファイルから直接起動することができます。

- 1 付属の CD-ROM 内の [WhiteBoardSoft] フォルダをコンピューターのデスクトップにコピーする。
- 2 コピーした [WhiteBoardSoft] フォルダ内にある [WhiteBoard.exe] ファイルを、マウスの左ボタンでダブルクリックする。

お知らせ

- ・パナソニック ホワイトボードソフトウェアの詳しい操作方法はパナソニック ホワイトボードソフトウェアの取扱説明書を参照ください。(☞ 下記)
- ・パナソニック ホワイトボードソフトウェアを起動する前に、必ずコンピューターの画面解像度を、パナソニック ホワイトボードソフトウェアがサポートする範囲内に設定してください。
- ・ディスプレイを縦置きに設置されている場合は、コンピューターの画面表示を適切に回転させてください。*1
- ・パナソニック ホワイトボードソフトウェアを終了するには、メインメニューの [アプリケーションの終了] を選択してください。
 - ※ 1 Windows XP, Windows Vista ではパナソニック ホワイトボードソフトウェアを縦置きでご使用することはできません。

パナソニック ホワイトボードソフトウェアの取扱説明書を見る

パナソニック ホワイトボードソフトウェアの取扱説明書を見るには、以下の手順に従ってください。

- 1 [WhiteBoard.exe] ファイルを、マウスの左ボタンでダブルクリックし、パナソニック ホワイトボードソフトウェアを起動させる。
- 2 メインメニュー*2 から [ユーティリティ] → [インフォメーション] → [取扱説明書] を選択する。

※ 2 メインメニューは詳細メニュー表示にしてください。


電子ペンの登録

電子ペンを使用するには、電子ペンを電子ペンアダプターに登録する必要があります。

2 本目以降の電子ペンの登録は、ペアリングツールを使用して行います。

ペアリングツールはディスプレイの「初期設定」、またはパナソニック ホワイトボードソフトウェアのメインメニューから起動することができます。

・初めて電子ペンを登録する場合は、手順 3 と手順 4 のみを行ってください。2 本目以降の電子ペンを登録する場合は、手順 1 から行ってください。

1 ディスプレイ「初期設定」メニュー内の「タッチペン設定」から「ペアリング」を選択、またはパナソニック ホワイトボードソフトウェアのメインメニュー※から  [設定] → [ペアリングツールの起動] を選択する

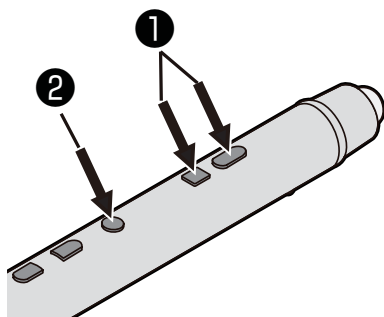
・ペアリングツールが起動されます。確認画面が表示されますので、[OK] を選択してください。

2 [ペアリング] を選択する

・登録を中止する場合は、[終了] を選択してください。

3 遠隔描画ボタンと遠隔消去ボタンを同時に押しながら (①)、電源ボタンを押す (②)

・電源ボタンが緑色と赤色の交互に点滅します。




4 電子ペンを電子ペンアダプターの 2 m 以内 (間に障害物がないこと) に近づける

・登録は 1 秒ほどで完了します。登録が完了すると電源ボタンが緑色点灯に変わります。

・登録にエラーが生じた場合は電源ボタンが赤色に約 1 秒点灯し電源が切れます。電子ペンの電源を入れて、もう一度登録をやり直してください。

5 電子ペンの登録が完了すると、ペアリング完了画面が表示されますので、[OK] または [戻る] を選択する。


■ 電子ペンの登録を解除する

電子ペンの登録解除は、ディスプレイ「初期設定」メニュー内の「タッチペン設定」から「ペアリング」を選択、またはパナソニック ホワイトボードソフトウェアのメインメニュー※から  [設定] → [ペアリングツールの起動] を選択し、[ペアリング全解除] を選択してください。

・電子ペンの登録解除が完了するとペアリング全解除完了画面が表示されますので、[OK] を選択してください。

・電子ペンの登録解除を行うと、登録済みの全ての電子ペンが解除されます。

■ 登録されている電子ペンの本数を確認する

現在登録されている電子ペンの本数を確認するには、パナソニック ホワイトボードソフトウェアのメインメニュー※から  [設定] → [ペアリングツールの起動] を選択し、[状態確認] を選択してください。

お知らせ

・電子ペンアダプター 1 個につき、電子ペンを最大 4 本まで登録できます。

・登録した電子ペンは、登録した電子ペンアダプター以外では使用できなくなります。

・複数のインタラクティブプラズマディスプレイを近くで使用すると、電子ペンが誤動作する場合があります。

・電子ペンの登録/全解除を行う場合は、近くのインタラクティブプラズマディスプレイの電源を切ってから行ってください。

※メインメニューは詳細メニュー表示にしてください。

必要なとき

電子ペンのペン先、消しゴム先の交換

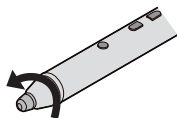
電子ペンのペン先や消しゴム先が消耗してくると、ペン先や消しゴム先のすべりが悪くなってきます。そのまま使い続けると、画面に汚れをつけたり、動作不良の原因となりますので、速やかに新しいペン先／消しゴム先と交換してください。

お願い

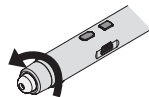
- ペン先／消しゴム先の交換は電子ペンの電源を切ってから行ってください。

1. ペン先カバー／消しゴム先カバーをはずす

ペン先

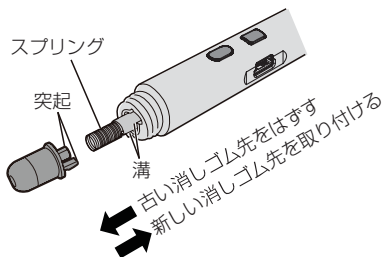
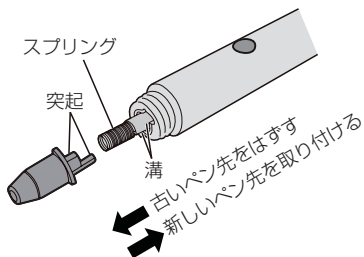


消しゴム先



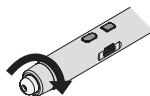
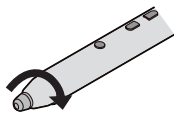
- 交換の際はペンを立てると交換しやすくなります。

2. 古いペン先／消しゴム先をはずし、新しいペン先／消しゴム先を取り付ける



- ペン先／消しゴム先の突起がペン本体の溝に合うように取り付けてください。
- ペン先／消しゴム先を交換する際は、スプリングをなくさないように注意してください。

3. ペン先カバー／消しゴム先カバーをつける

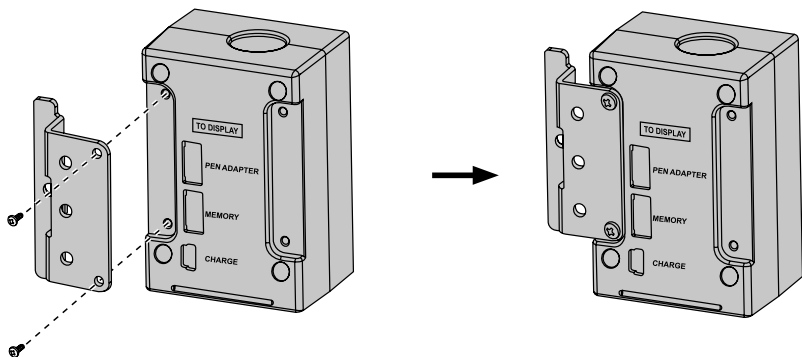


必要なとき

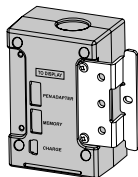
充電器をディスプレイに取り付ける

付属の取り付け金具を使って充電器をディスプレイに取り付けることができます。

1. 付属のねじで取り付け金具を充電器に取り付ける



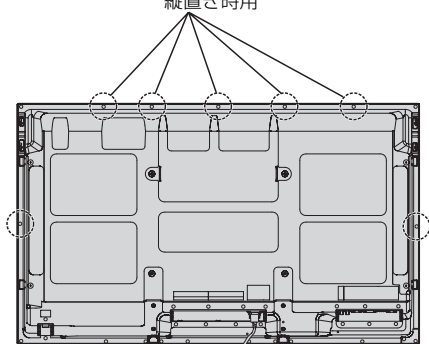
- イラストは正面から見てディスプレイ左側に取り付ける場合です。右側に取り付ける場合は取り付け金具を反対にして取り付けてください。



2. 下記のそれぞれのねじの位置から、充電器を取り付けたい位置のねじははずす

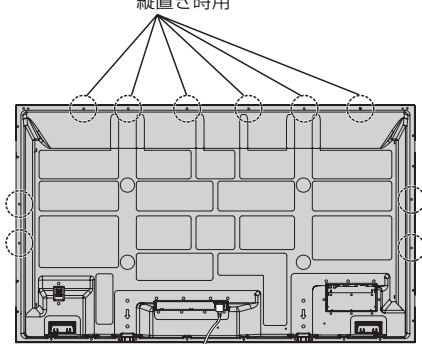
TH-50PB2J

縦置き時用



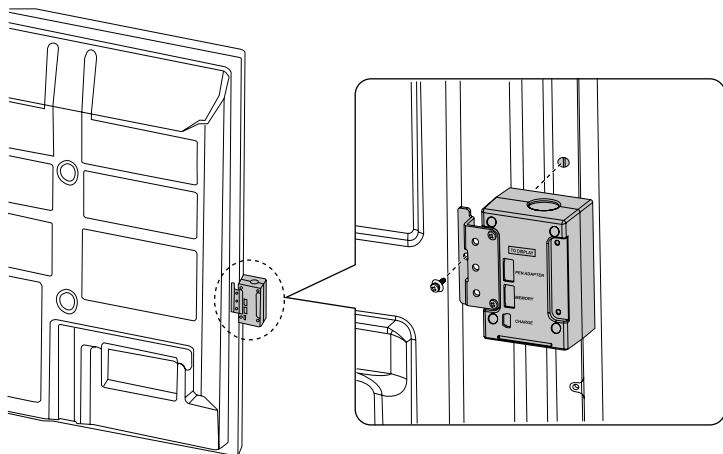
TH-65PB2J

縦置き時用

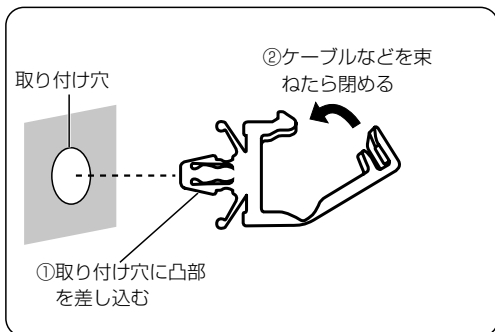
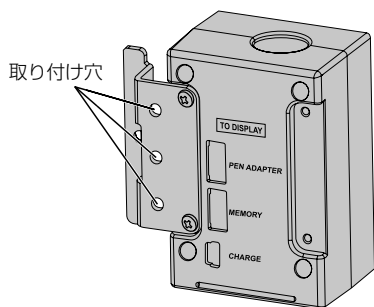


3. ねじを取り外した位置に充電器を取り付ける

- ・取り外したねじで充電器を取り付けてください。

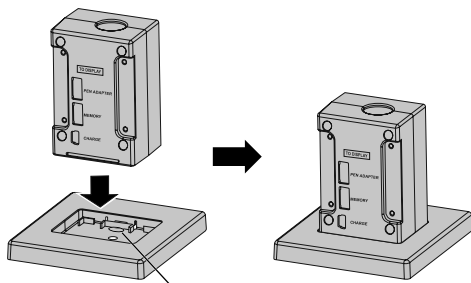


- 付属品のクランパーは、必要に応じてケーブル類の固定に使用してください。



充電器にスタンドを取り付ける

- 充電器を卓上置きにする場合はスタンドを取り付けてください。



「FRONT」の文字

必要なとき

故障かなと思ったとき（簡単なトラブル点検）

下表に従って処置してください。直らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因と処置	参照ページ
電源ボタンが赤色に点滅している	充電ケーブルの接続不良、または電子ペン、充電器が故障している → 充電ケーブルの接続を確認し、充電ケーブルで直接充電してください。正常に充電できれば充電器の故障、赤色に点滅なら電子ペンの故障ですので、お買い上げの販売店にご相談ください。	9, 12
電源ボタンが赤と緑に点滅している	電子ペンが電子ペンアダプターに登録されていない → 電子ペンを電子ペンアダプターに登録してください。	9, 20
描画の反応が遅い	・他のソフトウェアやウイルスチェックが動作している → 他のソフトウェアやウイルスチェックを停止してください。	—
電子ペン、光学アタッチメントが機能しない（ボタンが動作しない）（描画できない）（電子ペンで筆記した線が欠ける・色が変わる）	・電子ペンアダプターが正しく接続されているか確認してください。 ・電子ペンが電子ペンアダプターに正しく登録されているか確認ください。 ・ディスプレイが正しく設定されていない。 → ディスプレイの「タッチペン設定」を設定してください。	15, 19 20
	・他のソフトウェアやウイルスチェックが動作している → 他のソフトウェアやウイルスチェックを停止してください。 ・電子ペン内部の充電式電池が消耗している → 電子ペンを充電してください。	15, 19
	・ワイヤレスモジュール（品番：ET-WM200）を接続した状態で電子ペンを使用している。 → ワイヤレスモジュールを接続した状態で電子ペンを使用しますと、電波干渉等で電子ペンが正常に動作しない場合があります。その際は、「無線LAN」を「オフ」にして電子ペンをご使用ください。	—
	・電源を一度切って、もう一度電源を入れ直してください。	11, 12
電子ペンアダプターが電子ペンを認識しない	・電子ペンアダプターが接続されていない → 電子ペンアダプターを充電器、またはコンピューターに接続してください。	15, 19
	・USB ハブまたは延長ケーブルを通して接続している → USB ハブまたは延長ケーブルを通さずに直接コンピューターに接続してください。	19
	・電子ペンアダプターが破損している → お買い上げの販売店へご相談ください。	—
リモートポインターとして使用時にポインターが画面に表示されない	・光学アタッチメントが電子ペンに正しく接続されていない → 光学アタッチメントの窪みが電子ペンのストラップホール部分にはまるまでしっかり光学アタッチメントを差し込んでください。正しく接続されると、電源ボタンが緑色に4回点滅します。	13
	・リモートポインター用レンズが汚れている、または結露している → 汚れなどを柔らかい乾いた布で拭き取ってください。	—
	・リモートポインター用レンズが破損している → お買い上げの販売店へご相談ください。	—
	・ディスプレイがタッチ&リモートモードになっていない。 → ディスプレイ「初期設定」メニュー内「タッチペン設定」の「タッチペンモード」を「タッチ&リモート」に設定してください。	13

取扱説明書
ネットワーク
操作編

廃棄するときのお願い

電子ペンに内蔵している充電電池はリサイクル可能な貴重な資源です。本製品の廃棄に際しては充電電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。充電電池の取り出し方法については次ページをお読みください。

取り出した充電電池はお早めにリサイクル協力店へお持ちください。

本製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。

⚠ 危険



- **本製品専用の充電電池のため、本製品以外に使用しないでください**
取り出した充電電池は充電しないでください。
 - 火への投入、加熱をしないでください。
 - くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
 - 切断したコードを、互いに接触させたり、金属などに接触させないでください。
 - ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
 - 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しないでください。発熱・発火・破裂の原因になります。

⚠ 警告



- **取り出した充電電池やねじなどは、乳幼児の手の届くところに置かないでください**
誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼす原因になります。
 - 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



- **充電電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をしてください**
 - 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと医師にご相談ください。
 - 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

- 使用済み充電電池の届け先
- 最寄りのリサイクル協力店へ。
- 詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。
ホームページ： <http://www.jbrc.net/hp>



Li-ion 00

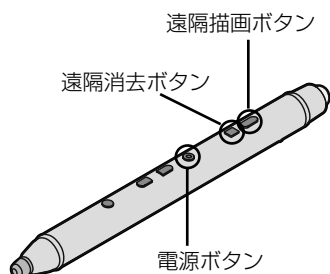
充電式

リチウムイオン
電池使用

廃棄するときのお願い

■ 充電電池の取り出しかた

下記の手順で電池を使いきってから分解してください。

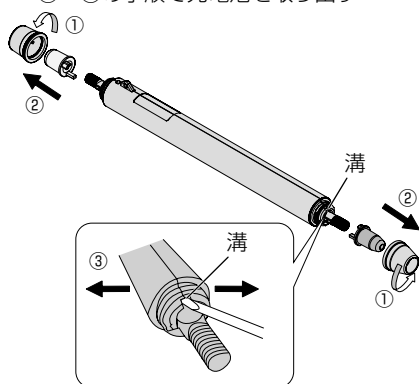


- ① 電源が「切」の状態の電子ペンで、「遠隔描画ボタン」を押しながら電源ボタンを押し、両方を放したあと、5秒以内に「遠隔消去ボタン」を5秒間押し続ける（電源ボタンが橙色に点滅するまで押しください。）
- ② 電源ボタンが橙色で5回点滅を繰り返している状態であることを確認する
 - ・ 橙色に点滅していない場合は、一度電源ボタンを長押しし、電源「切」の状態（非点灯）にしてから、やり直してください。
- ③ 電源ボタンが点滅を繰り返している状態で放置する
 - ・ 電池を使い切ると電源ボタンの点滅が消えますので、分解できます。
 - ・ 電池を使い切るまで、最長で約5時間かかります。

本製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。
この図は、本製品を廃棄するための説明であり、
修理の説明ではありません。
一度分解すると、修復はできません。

分解手順

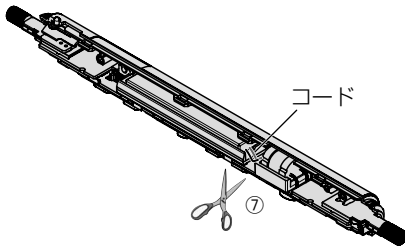
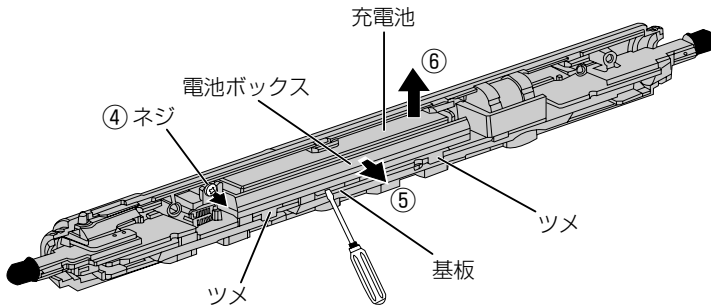
①～⑦の手順で充電電池を取り出す



- ① ペン先カバー、消しゴムカバーを回して外す
- ② ペン先、消しゴムを外す
- ③ 溝にマイナスドライバーなどを差し込んで本体を開ける

廃棄するときのお願い

- ④ ネジを外す
- ⑤ マイナスドライバーなどを電池ケースと基板の間に、ツメ部分を外しながら電池ケースを取り出す
- ⑥ 充電電池を電池ケースから取り出す



- ⑦ 充電電池に取り付いているコード2本を1本ずつハサミで切断する
- 取り外した充電電池のコード部分は、それぞれのコードをビニールテープなどで覆い、コード内部の金属部分が触れ合わないようご注意ください。

お願い

- ケガをしないように十分気をつけて作業してください。
- 充電電池は傷つけたり分解したりしないでください。
- 充電電池以外は、地域の条例に従って廃棄してください。

仕様

種類	電子ペン
伝送方式	2.4GHz 無線伝送
外形寸法 (長さ × 高さ)	201.2mm × 21.3mm 239.2mm × 25.4mm (光学アタッチメント装着時)
質量	約 43g 約 55g (光学アタッチメント装着時)
リモートポインター使用可能範囲	正面から : 5m 45° から : 3m
電池	リチウムイオンポリマー充電電池 DC 3.7 V、200 mAh 使用時間* ¹ : 約 5 時間 充電時間* ¹ : 約 4 時間

- 電池のみの交換 / 修理はいたしません。
- 保証とアフターサービスについては取扱説明書ディスプレイ編を参照ください。

※ 1 使用時間・充電時間について

- 充電電池は使用を繰り返すうちに劣化し、次第に使用時間が短くなります。上記の数値は工場出荷時の状態を示すもので、性能を保証するものではありません。

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



この記号はヨーロッパ連合内でのみ有効です。

本製品を廃棄したい場合は、日本国内の法律等に従って廃棄処理をしてください。

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社

〒567-0026 大阪府茨木市松下町1番1号

© Panasonic Corporation 2013